

令和元年度・事業計画（案）

特定非営利活動法人子どもたちの生きる力をのばすネットワーク

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人子どもたちの生きる力をのばすネットワークは、不登校、中退、引きこもり等に悩む子どもたちや若者に対して、それらに係る相談業務に関する事業を行い、生活及び学習に係る問題の改善や解決を図り、自立心と主体性の確立及び向上、また心身の健康の増進に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、フリースクール(適応教室)による青少年支援活動事業、スタッフのカウンセリング技法その他の研修に係る事業、青少年の健全育成に関する事業を実施するものとする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 青少年支援活動事業

ア フリースクール支援事業

(ア) 事業内容

- ① 学習指導、生活指導及び進路相談
- ② スポーツ…室内運動（卓球、バドミントン、バスケットボール等）
- ③ 各種レクリエーション
- ④ アニマルセラピー教室
- ⑤ 野菜プロジェクト（作業実習）
- ⑥ 調理実習

(イ) 実施予定曜日・時間帯

毎週 火 水 木 金曜日 9:30~15:00

(ウ) 実施予定場所

- ① 「アイプラザ半田」109,110号室
- ②③ 「アイプラザ半田」軽運動室及び市体育館
- ④ 「アイプラザ半田」中庭
- ⑤ 実習農園
- ⑥ 月毎の協議による。

(エ) 従事者の予定人数

スタッフ13名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

小・中・卒業生・高校生等計14名程度。

(カ) 費用見込額 648,500円

内訳：（諸謝金5,000円 印刷製本費1,000円、旅費交通費503,000円、通信運搬費6,700円、教材費20,400円、行事費47,800円、消耗品費43,000円、賃借料18,200円、雑費3,400円）

(キ) 収益見込額 0円

イ 小学生の学習(ハートルーム)・生活支援事業(寺子屋事業)

(ア) 事業内容

ハートルームは第三土曜日10:00~15:00小学生を中心に昼食・遊びを通じた居場所、寺子屋事業は、助成金を基に活動を展開している。その内容は、レクリエーション、手芸、歌、新聞作り、ゲーム等学生ボランティアの協力を仰ぎながら行っている。

(イ) 実施予定日時

① 夏季・寺子屋事業

7月22日(火)23日(水)24日(木)(10:00~15:00) <予定>

② 冬季・寺子屋事業

12月23日(月)24日(火)25日(水)(10:00~15:00) <予定>

③春季・寺子屋事業

令和2年3月25日(水)26日(木)27日(金)(10:00~15:00) <予定>

(ウ) 実施予定場所

「アイプラザ半田」109、110号室

(エ) 従事者の予定人数

6名

(オ) 費用見込額 86,250円

内訳：(旅費交通費26,000円、通信運搬費2,300円、印刷製本費2,950円、
教材費9,700円、行事費23,400円 消耗品費18,700円)

(カ) 収益見込額 0円

ウ OG・OBの活動支援事業

(ア) 事業内容

- a. 卒業生や高校生などによる交流・昼食会
- b. 講演会等における役員補助業務

(イ) 実施予定日時

毎月第4週土曜日 11時00分~15時00分

(ウ) 実施予定場所

「アイプラザ半田」110号室

(エ) 従事者の予定人数

常時2~4名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

高校生、卒業生等各回4名

(カ) 費用見込額 15,200円

内訳：(行事費6,800円、消耗品費5,800円、通信運搬費1,600円、旅費交通費1,000円)

(キ) 収益見込額 0円

エ 第2部学習支援事業

(ア) 事業内容

- a. 中学生や高校生、卒業生への居場所提供
- b. 学習指導
- c. 進路及び生活相談

(イ) 実施予定日時

毎週木曜日 前半14:30~16:00(勉強、おやつ)、後半16:00~17:30(夕食、交流)片付け・清掃、18:00帰宅

(ウ) 実施予定場所

「アイプラザ半田」110号室

(エ) 従事者の予定人数

2~4名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

中学生、卒業生、高校生、各回4~6名

(カ) 費用見込額 206,000円

内訳：(旅費交通費134,000円、消耗品費72,000円)

(キ) 収益見込額 0円

②スタッフのカウンセリング技法その他の研修に係る事業

ア カウンセリング・事例研究会事業

(ア) 事業内容

- a. 事例研究

b. 相談業務(カウンセリング)

(イ) 実施予定日時
毎月第4火曜日 午後7時30分～9時

(ウ) 実施予定場所
アイプラザ半田109号室

(エ) 従事者の予定人数
5名

イ 年5回「不登校で悩む親のためのお助け講座」参加

(注)：青少年の健全育成に関する事業と兼ねるので、後で詳しく説明する。

ウ 不登校に関わる全国研究大会への参加

(ア) 事業内容

——第24回登校拒否・不登校問題全国のつどい in 長崎——

(主催：登校拒否・不登校問題全国のつどい)

a. 基調講演

b. 分科会(発表・意見交換会)

(イ) 実施予定日時
2019年8月31日(土)～9月1日(日)

(ウ) 実施予定場所
「九十九島ベイサイドホテル&リゾートフラッグス」
長崎県佐世保市鹿子前町740

(エ) 従事者の予定人数
1名

(オ) 費用見込額 34,000 円
内訳：(研修費 20,000 円、旅費交通費 14,000 円)

エ シンポジウム

——子どもが不登校になったとき——

(主催：不登校・学びネットワーク東海)

(ア) 事業内容

a. パネルディスカッション(1:30～2:45)

b. 居場所リレートーク(2:45～3:15)

c. 相談・交流ブース(3:30～4:45)

(イ) 実施予定日時
2019年6月9日(日)午後1:30～4:45

(ウ) 実施予定場所
相山女学園大学

(エ) 従事者の予定人数 1名

③ 青少年の健全育成に関する事業

ア 文化祭事業

(ア) 実施予定日 令和2年 1月26日(日)

(イ) 実施場所 半田市東洋町1-8「アイプラザ半田」2F 研修室

(ウ) 実施内容

a. 生徒・スタッフ等による生活体験発表

b. 生徒・スタッフ活動記録展示

c. 生徒・スタッフ制作作品(習字, 絵画, 手芸品等)

(エ) 講演会：論題「発達障害と(ゲーム&スマホ)」(仮題)

講師：浜松学院大学短期大学部教授 今井 昌彦氏

(注) 生徒・スタッフの生活体験発表にリンクさせて行う。

- (オ) 従事者の予定人数
スタッフ7名、親の会 15名 計 22名
- (カ) 受益対象者の範囲
- a. 不登校の子どもをもつ保護者
 - b. 関係者及び関心のある一般市民
- イ 不登校で悩む親のためのお助け講座(年5回) (「平成31年度半田市市民活動助成金対象事業」)

(ア) 開催の趣旨

不登校で悩む保護者の方が少しでも元気になり、手助けとなるように臨床心理士による少人数の座談会を母親向け2回、父親向け1回開催する。また、子どもや人の話をいかに聴いたらよいかというカウンセリング講座とのばす会の紹介も兼ねてスタッフ希望者のための講座を開催する。

(イ) 開催日時と事業内容

——令和元年度・不登校で悩む親のためのお助け講座——

第1回	5月12日(日)	アイプラザ半田 2F 第5会議室 13:30~15:30 座談会:「不登校で悩む母親のための座談会」(定員10名) 司会 米村 高穂 臨床心理士 親の会4名
第2回	6月23日(日)	アイプラザ半田 2F 第5会議室 13:30~15:30 座談会:「不登校で悩む母親のための座談会」(定員10名) 司会 米村 高穂 臨床心理士 親の会4名
第3回	7月21日(日)	アイプラザ半田 2F 第5会議室 13:30~15:30(定員10名) 座談会:「不登校で悩む父親のための座談会」(定員10名) 司会 米村 高穂 臨床心理士 スタッフ4名
第4回	令和2年 2月2日(日)	アイプラザ半田 2F 研修室 13:30~15:30(定員50名) カウンセリング講座:「聴き上手になろう part3」(定員50名) 講師 米村高穂 臨床心理士
第5回	令和2年 3月8日(日)	アイプラザ半田 2F 研修室 14:00~16:00(定員50名) のばす会の紹介とスタッフ養成講座 講師 のばす会スタッフ、米村高穂 臨床心理士

(ウ) 費用見込額 264,000円

内訳:(行事費111,000円、雑費2,200円、諸謝金60,000円、印刷製本費400円、会議費4,200円、旅費交通費44,000円、通信運搬費15,200円、消耗品費5,000円、賃借料22,000円)

(エ) 収益見込額 0円

3 大学との連携事業(サービスラーニング)協力について

(ア) 事業内容

日本福祉大学の学生が当フリースクールの活動に生徒と共に参加し、生活や活動を通して将来の業務の参考に資するための活動を展開する。(協力機関:地域福祉サポートちた)

(イ) 実施予定日時

8月下旬~9月上旬(期間内に5日間)

(ウ) スケジュール

- ・5月31日(金) 美浜キャンパスにて 学生と顔合わせ及び契約
- ・6月14日(金)~21日(金) 事前訪問の期間 学生が活動先へ訪問
- ・10月19日(土)日本福祉大学美浜キャンパスにて活動報告会

4 企業の社会貢献活動事業協力について

ア 社会貢献活動の内容

(ア) 事業内容

企業(デンソー株式会社主催)の社会貢献活動事業(出展・生徒作品販売・寄付業務

等)

に協力及びデンソーの発表事業の見学等

(イ) 実施予定日時

未定

(ウ) 従事者の予定人数

7名

(エ) 受益対象者の範囲及び予定人数

20名

(オ) 収益見込額

未定

5 助成金及び寄付金について

ア 助成金

(ア) 半田市市民活動助成金〈市民協働課〉

①助成金の種類:「ステップアップ部門助成金」

②事業の名称:「不登校で悩む親のためのお助け講座」

③実施対象期間: (5月～翌年2月まで計5回を予定)

(イ) 生活困窮者自立支援に係る助成金: (半田市子育て支援課)

年3回〈春・夏・冬平均3日間〉の生活支援(寺子屋事業)

(ウ) 充実した活動に心掛け会計及び活動報告を継続的に行う。

イ 寄付金

(ア) 労金の寄付金口座システムの活用

(イ) 陰ながら支援して頂いている方々への会計及び活動報告と継続的な寄付のお願いを定期的に届けるなど、寄付金関係の強化を図る。

(ウ) スタッフ・親の会のメンバーの協力関係の強化のもと、本会活動に関心を持つ方々との交流及び広報活動を通し本会活動の理解の上に寄付をお願いする。

以 上